

今回は、「よくある社員の間違い行動」という小冊子からです。

ミーティングで発言しない

あなたは、ミーティングや会議の席で、積極的に発言する方だろうか？それとも、あまり発言しない方だろうか？いろいろなミーティングや会議を見てみると、あまり発言しない人は3通りのタイプの人がいるような気がする。1つ目のタイプの人**は、日頃からあまり考えて仕事に取り組んでいないため、自分の意見がない人だ。**参加していればいい、と思っている人だ。こういう人は、会社にとって、いてもいなくてもあまり変わらないけどいいよりはいい、人になってしまっている。会社の業績が好調の時はあまり問題にされないが、横ばいとか下降になった途端、本人の知らないところで問題社員としてその処遇を検討されてしまう。そうなるからでは遅いのだ。早く気づいてほしいと思う。2つ目のタイプ**の人は、自分の意見はあるものの勇気がなくて発言できない人である。**こういう人は、自分が成長できるチャンスを逃していることに気づいていない。たとえ自分の意見が、ちょっと見間違いだったり、考えが浅くてもいいのである。遠慮せずに発言することが大切だ。なぜなら発言して初めて、あなたの考えに対して賛成や反対などいろいろな意見を言ってもらえる。賛成してもらえば自分に自身がつく。反対されてもその理由が納得できるものであれば、自分の考え方が広く深くなって成長できる。自分の意見があるにもかかわらず、あえてミーティングの席では言わない人もいる。3つ目の人のタイプ**である。終わってから、いろいろ言う人だ。**裏ミーティングになると、驚くほど発言する人がいるのだ。こういった人はたいていマイナスの発想で、「ああ言っていたけど無理だよ」「〇〇課長、知らないんだよ、現場を」「あんな風にやったって無理だよ。私やったことあるけどうまくいかなかった」などなど。本来は表のミーティングで発言すべき内容だが、本人も反論された場合に自身がないため、裏ミーティングでしか発言できないのだ。こういった人は、ある程度仕事ができる中堅社員に多いものだ。しかし、悲しいかな、こういった人はもう成長しない。なぜなら、自分の考えに意見を言ってくれる人を遠ざけているからだ。あなたは①、②、③のタイプに当てはまっていないだろうか？自問自答してほしい。

ミーティングであまり発言しない人の3つのタイプはなんですか？

1つ目のタイプ… ()

2つ目のタイプ… ()

3つ目のタイプ… ()

1つ目のタイプは、会社の業績が横ばい下降になった途端、どういう処遇になりますか？

()

2つ目のタイプは、何に気づいていないですか？

()

3つ目のタイプはどのミーティングで発言が多いですか？

()